

令和4年度決算報告書

株式会社日本政策金融公庫 国民一般向け業務

令和 4 年度 2010 株式会社日本政策金融公庫決算報告書

収 入 支 出 決 算

2011 国民一般向け業務

令和 4 年度における

収入済額は 111,756,690,062 円

であって

支出済額は 74,533,211,742 円

である。

したがって、収入が支出を超過すること 37,223,478,320 円

である。

また、国民一般向け業務勘定の決算において計上した株式会社日本政策金融公庫法（平成19年法律第57号）第42条第1項において読み替えて準用する会社法（平成17年法律第86号）第446条の剰余金の額は △ 830,571,841,563 円

であったが、株式会社日本政策金融公庫法第47条第2項の規定により取り崩すべき同勘定の準備金がないので、このまま決算を結了した。

次に、収入支出決算に係る各事項の総額を示せば、下表のとおりである。

1 収 入

収 入 予 算 額			収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)		
295,520,956,000	0	295,520,956,000	111,756,690,062	△ 183,764,265,938

2 支 出

支 出 予 算 額			前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)							
150,483,370,000	0	150,483,370,000	0	0	0	150,483,370,000	74,533,211,742	0	75,950,158,258

[事 項 別 内 訳]

項	事 項	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	流用等増△減額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	差 引 額 (円)
01 事業損金	事務運営に必要な経費	77,187,756,000	0	0	0	0	77,187,756,000	69,993,617,730	0	7,194,138,270
	税 金	859,045,000	0	0	0	0	859,045,000	728,180,115	0	130,864,885
	業 務 委 託 費	1,933,682,000	0	0	0	0	1,933,682,000	1,209,014,701	0	724,667,299
	支払利息及び社債発行諸費	69,055,887,000	0	0	0	0	69,055,887,000	2,602,399,196	0	66,453,487,804
09 予 備 費	予 備 費	1,447,000,000	0	0	0	0	1,447,000,000	0	0	1,447,000,000

〔収入支出決算額〕

1 収 入

款・項・目	収 入 予 算 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)	増 減 理 由
0100-00 事業益金				
0101-00 事業益金				
0101-01 貸付金利息	273,405,217,000	95,097,031,305	△ 178,308,185,695	貸付金の残高が予定より少なかったこと等のため
0200-00 雑収入	22,115,739,000	16,659,658,757	△ 5,456,080,243	
0201-00 一般会計より受入				
0201-01 一般会計より受入	20,332,724,000	14,391,852,117	△ 5,940,871,883	株式会社日本政策金融公庫補給金の対象となる貸付金の残高が予定より少なかったこと等のため
0202-00 運用収入				
0202-01 運用収入	188,000	372,620	184,620	
0203-00 雑収入	1,782,827,000	2,267,434,020	484,607,020	
0203-02 労働保険料被保険者負担金	234,937,000	156,260,188	△ 78,676,812	1人当たり保険料が予定より少なかったこと等のため
0203-01 雑収入	1,547,890,000	2,111,173,832	563,283,832	固定資産処分の収入があったこと等のため
収 入 合 計	295,520,956,000	111,756,690,062	△ 183,764,265,938	

2 支 出

項 目	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費 増額 (円)	流用等増△減 額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)	備 考
01 事業損金	149,036,370,000	0	0	0	0	149,036,370,000	74,533,211,742	0	74,503,158,258	不用額を生じたのは、借入金の残高が予定を下回ったこと、金利の低下に伴い借入金利息が減少したこと等により、支払利息を要することが少なかったこと等のため
1-01 役員給	128,797,000	0	0	0	52,000	128,849,000	128,848,298	0	702	役員給に不足を生じたため (目) 職員基本給から 52,000円流用
1-02 職員基本給	24,336,810,000	0	0	0	△ 52,000	24,336,758,000	23,419,911,839	0	916,846,161	
1-03 職員諸手当	12,235,014,000	0	0	0	0	12,235,014,000	12,058,733,945	0	176,280,055	
1-04 超過勤務手当	2,584,466,000	0	0	0	0	2,584,466,000	2,145,643,271	0	438,822,729	
1-05 退職手当	3,018,489,000	0	0	0	0	3,018,489,000	2,493,896,463	0	524,592,537	
5-06 諸支出金	8,556,695,000	0	0	0	0	8,556,695,000	7,745,649,695	0	811,045,305	
2-07 旅 費	951,572,000	0	0	0	0	951,572,000	586,645,139	0	364,926,861	
3-08 業務諸費	24,610,110,000	0	0	0	0	24,610,110,000	21,169,474,115	0	3,440,635,885	
9-09 交 際 費	341,000	0	0	0	0	341,000	5,576	0	335,424	
9-10 債権保全費	765,362,000	0	0	0	0	765,362,000	244,809,389	0	520,552,611	
3-11 税 金	859,045,000	0	0	0	0	859,045,000	728,180,115	0	130,864,885	
5-12 業務委託費	1,933,682,000	0	0	0	0	1,933,682,000	1,209,014,701	0	724,667,299	
9-13 支払利息	68,554,864,000	0	0	0	0	68,554,864,000	2,585,204,246	0	65,969,659,754	
3-14 社債発行諸費	501,023,000	0	0	0	0	501,023,000	17,194,950	0	483,828,050	
9-15 賠償償還及払戻金	100,000	0	0	0	0	100,000	0	0	100,000	
09 予 備 費 (9-…)	1,447,000,000	0	0	0	0	1,447,000,000	0	0	1,447,000,000	
支 出 合 計	150,483,370,000	0	0	0	0	150,483,370,000	74,533,211,742	0	75,950,158,258	

令和4年度決算報告書

株式会社日本政策金融公庫 農林水産業者向け業務

令和 4 年度 2010 株式会社日本政策金融公庫決算報告書

収 入 支 出 決 算

2012 農林水産業者向け業務

令和 4 年度における

収入済額は 49,016,630,420 円

であって

支出済額は 33,009,177,406 円

である。

したがって、収入が支出を超過すること 16,007,453,014 円

である。

また、農林水産業者向け業務勘定の決算において計上した株式会社日本政策金融公庫
法第42条第1項において読み替えて準用する会社法第446条の剰余金の額は

0 円

であったので、このまま決算を結了した。

次に、収入支出決算に係る各事項の総額を示せば、下表のとおりである。

1 収 入

収 入 予 算 額			収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)		
44,171,890,000	0	44,171,890,000	49,016,630,420	4,844,740,420

2 支 出

支 出 予 算 額			前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定に よる経費増額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)							
39,947,904,000	0	39,947,904,000	0	0	0	39,947,904,000	33,009,177,406	0	6,938,726,594

[事 項 別 内 訳]

項	事 項	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定に よる経費増額 (円)	流用等増△減 額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	差 引 額 (円)
01 事業損金	事務運営に必要な経費	15,105,613,000	0	0	0	0	15,105,613,000	13,899,876,658	0	1,205,736,342
	税 金	276,185,000	0	0	0	0	276,185,000	234,000,985	0	42,184,015
	業 務 委 託 費	3,419,842,000	0	0	0	0	3,419,842,000	2,825,551,591	0	594,290,409
	支払利息及び社債発行諸費	20,596,264,000	0	0	0	0	20,596,264,000	16,049,748,172	0	4,546,515,828
09 予 備 費	予 備 費	550,000,000	0	0	0	0	550,000,000	0	0	550,000,000

[収入支出決算額]

1 収 入

款・項・目	収 入 予 算 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)	増 減 理 由
0100-00 事業益金				
0101-00 事業益金	26,166,347,000	21,397,519,825	△ 4,768,827,175	
0101-01 貸付金利息	26,115,535,000	21,362,182,183	△ 4,753,352,817	貸付金の貸付利回りが予定を下回ったこと等のため
0101-02 信用リスク引受手数料	50,812,000	35,337,642	△ 15,474,358	信用リスクの引受残高が予定より少なかったこと等のため
0200-00 雑収入	18,005,543,000	27,619,110,595	9,613,567,595	
0201-00 一般会計より受入				
0201-01 一般会計より受入	17,281,130,000	26,884,360,133	9,603,230,133	貸倒引当金繰入額が予定より多かったこと等のため
0204-00 東日本大震災復興特別会計より受入				
0204-01 東日本大震災復興特別会計より受入	9,740,000	6,962,851	△ 2,777,149	株式会社日本政策金融公庫補給金の対象となる貸付金の残高が予定より少なかったこと等のため
0202-00 運用収入				
0202-01 運用収入	1,800,000	1,129,353	△ 670,647	
0203-00 雑収入	712,873,000	726,658,258	13,785,258	
0203-02 労働保険料被保険者負担金	46,679,000	31,044,354	△ 15,634,646	1人当たり保険料が予定より少なかったこと等のため
0203-01 雑収入	666,194,000	695,613,904	29,419,904	農業経営アドバイザー研修・試験受験料の収入が予定より多かったこと等のため
収 入 合 計	44,171,890,000	49,016,630,420	4,844,740,420	

2 支 出

項 目	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費 増額 (円)	流用等増△減 額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)	備 考
01 事業損金	39,397,904,000	0	0	0	0	39,397,904,000	33,009,177,406	0	6,388,726,594	不用額を生じたのは、金利の低下に伴い借入金利息が減少したこと、借入金の残高が予定を下回ったこと等により、支払利息を要することが少なかったこと等のため
1-01 役員給	115,534,000	0	0	0	35,000	115,569,000	115,568,650	0	350	役員給に不足を生じたため (目)職員基本給から 35,000円流用
1-02 職員基本給	4,806,770,000	0	0	0	△ 35,000	4,806,735,000	4,621,258,137	0	185,476,863	
1-03 職員諸手当	2,483,953,000	0	0	0	0	2,483,953,000	2,465,502,085	0	18,450,915	
1-04 超過勤務手当	489,046,000	0	0	0	0	489,046,000	416,821,535	0	72,224,465	
1-05 退職手当	783,108,000	0	0	0	0	783,108,000	625,648,901	0	157,459,099	
5-06 諸支出金	1,644,769,000	0	0	0	0	1,644,769,000	1,527,613,637	0	117,155,363	
2-07 旅 費	375,917,000	0	0	0	0	375,917,000	280,548,522	0	95,368,478	
3-08 業務諸費	4,361,075,000	0	0	0	△ 700,000	4,360,375,000	3,821,116,101	0	539,258,899	
9-09 交 際 費	341,000	0	0	0	0	341,000	5,576	0	335,424	
9-10 債 権 保 全 費	45,000,000	0	0	0	0	45,000,000	24,993,514	0	20,006,486	
3-11 税 金	276,185,000	0	0	0	0	276,185,000	234,000,985	0	42,184,015	
5-12 業務委託費	3,419,842,000	0	0	0	0	3,419,842,000	2,825,551,591	0	594,290,409	
9-13 支 払 利 息	20,525,687,000	0	0	0	0	20,525,687,000	16,017,916,061	0	4,507,770,939	
3-14 社債発行諸費	70,577,000	0	0	0	0	70,577,000	31,832,111	0	38,744,889	
9-15 賠償償還及払戻金	100,000	0	0	0	700,000	800,000	800,000	0	0	訴訟事件における和解金の支払のため (目)業務諸費から 700,000円流用
09 予 備 費 (9-…)	550,000,000	0	0	0	0	550,000,000	0	0	550,000,000	
支 出 合 計	39,947,904,000	0	0	0	0	39,947,904,000	33,009,177,406	0	6,938,726,594	

令和4年度決算報告書

株式会社日本政策金融公庫 中小企業者向け業務

令和 4 年度 2010 株式会社日本政策金融公庫決算報告書

収 入 支 出 決 算

2013 中小企業者向け業務

令和 4 年度における

収入済額は 68,346,620,774 円

であって

支出済額は 31,725,283,579 円

である。

したがって、収入が支出を超過すること 36,621,337,195 円

である。

また、中小企業者向け融資・証券化支援保証業務勘定の決算において計上した株式会社日本政策金融公庫法第42条第1項において読み替えて準用する会社法第446条の剰余金の額は

△ 681,860,288,323 円

であったが、株式会社日本政策金融公庫法第47条第2項の規定により取り崩すべき同勘定の準備金がないので、このまま決算を結了した。

中小企業者向け証券化支援買取業務勘定の決算において計上した株式会社日本政策金融公庫法第42条第1項において読み替えて準用する会社法第446条の剰余金の額は

△ 11,310,320 円

であったので、株式会社日本政策金融公庫法第47条第2項の規定により同勘定の準備金

11,310,320 円

を取り崩して整理することとして、決算を結了した。

次に、収入支出決算に係る各事項の総額を示せば、下表のとおりである。

1 収 入

収 入 予 算 額			収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)		
172,602,746,000	0	172,602,746,000	68,346,620,774	△ 104,256,125,226

2 支 出

支 出 予 算 額			前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)							
81,038,799,000	0	81,038,799,000	0	0	0	81,038,799,000	31,725,283,579	0	49,313,515,421

[事 項 別 内 訳]

項	事 項	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費 増 額 (円)	流用等増△減 額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	差 引 額 (円)
01 事業損金	事務運営に必要な経費	28,755,842,000	0	0	0	0	28,755,842,000	26,091,262,884	0	2,664,579,116
	税 金	460,348,000	0	0	0	0	460,348,000	391,071,135	0	69,276,865
	業 務 委 託 費	712,535,000	0	0	0	0	712,535,000	293,086,334	0	419,448,666
	支払利息及び社債発行諸費	50,470,074,000	0	0	0	0	50,470,074,000	4,949,863,226	0	45,520,210,774
09 予 備 費	予 備 費	640,000,000	0	0	0	0	640,000,000	0	0	640,000,000

[収入支出決算額]

1 収 入

款・項・目	収 入 予 算 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)	増 減 理 由
0100-00 事業益金				
0101-00 事業益金	152,102,464,000	54,450,027,749	△ 97,652,436,251	
0101-01 貸付金利息	148,716,801,000	54,192,509,559	△ 94,524,291,441	貸付金の残高が予定より少なかったこと等のため
0101-04 有価証券利息	314,895,000	78,410,786	△ 236,484,214	有価証券の残高が予定より少なかったこと等のため
0101-05 保証料	3,070,768,000	179,107,404	△ 2,891,660,596	保証債務が予定より少なかったこと等のため
0600-00 雑収入	20,500,282,000	13,896,593,025	△ 6,603,688,975	
0601-00 一般会計より受入				
0601-01 一般会計より受入	14,074,000,000	12,223,905,757	△ 1,850,094,243	一般利差補給金の対象となる貸付金の残高が予定より少なかったこと等のため
0606-00 エネルギー対策特別会計より受入				
0606-01 エネルギー対策特別会計より受入	357,000	285,000	△ 72,000	
0603-00 運用収入				
0603-01 運用収入	148,131,000	280,876,242	132,745,242	新株予約権の売却収入があったこと等のため
0604-00 雑収入	6,277,794,000	1,391,526,026	△ 4,886,267,974	
0604-02 労働保険料被保険者負担金	87,128,000	60,484,341	△ 26,643,659	1人当たり保険料が予定より少なかったこと等のため
0604-01 雑収入	6,190,666,000	1,331,041,685	△ 4,859,624,315	証券化支援雑収入が予定より少なかったこと等のため
収 入 合 計	172,602,746,000	68,346,620,774	△ 104,256,125,226	

2 支 出

項 目	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	流用等増△減額 (円)	支出予算現額 (円)	支出済額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)	備 考
01 事業損金	80,398,799,000	0	0	0	0	80,398,799,000	31,725,283,579	0	48,673,515,421	不用額を生じたのは、借入金の残高が予定を下回ったこと、金利の低下に伴い借入金利息が減少したこと等により、支払利息を要することが少なかったこと等のため
1-01 役員給	114,247,000	0	0	0	0	114,247,000	113,533,796	0	713,204	
1-02 職員基本給	8,962,283,000	0	0	0	0	8,962,283,000	8,755,099,055	0	207,183,945	
1-03 職員諸手当	4,779,732,000	0	0	0	0	4,779,732,000	4,765,027,577	0	14,704,423	
1-04 超過勤務手当	916,233,000	0	0	0	0	916,233,000	866,838,581	0	49,394,419	
1-05 退職手当	1,436,820,000	0	0	0	0	1,436,820,000	819,609,236	0	617,210,764	
5-06 諸支出金	3,112,061,000	0	0	0	0	3,112,061,000	2,920,015,474	0	192,045,526	
2-07 旅 費	713,122,000	0	0	0	0	713,122,000	374,948,272	0	338,173,728	
3-08 業務諸費	8,364,933,000	0	0	0	0	8,364,933,000	7,438,574,802	0	926,358,198	
9-09 交 際 費	341,000	0	0	0	0	341,000	5,576	0	335,424	
9-10 債権保全費	356,020,000	0	0	0	0	356,020,000	37,610,515	0	318,409,485	
3-11 税 金	460,348,000	0	0	0	0	460,348,000	391,071,135	0	69,276,865	
5-12 業務委託費	712,535,000	0	0	0	0	712,535,000	293,086,334	0	419,448,666	
9-13 支払利息	49,773,241,000	0	0	0	0	49,773,241,000	4,692,692,915	0	45,080,548,085	
3-14 社債発行諸費	696,833,000	0	0	0	0	696,833,000	257,170,311	0	439,662,689	
9-15 賠償償還及払戻金	50,000	0	0	0	0	50,000	0	0	50,000	
09 予 備 費 (9-…)	640,000,000	0	0	0	0	640,000,000	0	0	640,000,000	
支 出 合 計	81,038,799,000	0	0	0	0	81,038,799,000	31,725,283,579	0	49,313,515,421	

令和4年度決算報告書

株式会社日本政策金融公庫 信用保険等業務

令和 4 年度 2010 株式会社日本政策金融公庫決算報告書

収 入 支 出 決 算

2014 信用保険等業務

令和 4 年度における

収入済額は 240,083,411,531 円

であって

支出済額は 262,799,955,331 円

である。

したがって、収入が支出に不足すること 22,716,543,800 円

である。

また、信用保険等業務勘定の決算において計上した株式会社日本政策金融公庫法第42条第1項において読み替えて準用する会社法第446条の剰余金の額は

△ 71,653,950,871 円

であったので、株式会社日本政策金融公庫法第47条第2項の規定により同勘定の準備金

71,653,950,871 円

を取り崩して整理することとして、決算を結了した。

次に、収入支出決算に係る各事項の総額を示せば、下表のとおりである。

1 収 入

収 入 予 算 額			収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)		
322,027,449,000	0	322,027,449,000	240,083,411,531	△ 81,944,037,469

2 支 出

支 出 予 算 額			前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)							
880,018,420,000	0	880,018,420,000	0	0	0	880,018,420,000	262,799,955,331	0	617,218,464,669

[事 項 別 内 訳]

項	事 項	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	流用等増△減額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	差 引 額 (円)
01 事業損金	事務運営に必要な経費	4,772,645,000	0	0	0	0	4,772,645,000	4,025,197,100	0	747,447,900
	税 金	117,391,000	0	0	0	0	117,391,000	93,161,057	0	24,229,943
	業 務 委 託 費	214,610,000	0	0	0	0	214,610,000	27,997,322	0	186,612,678
02 保 険 費	保険金及び賠償償還及払戻金	874,653,774,000	0	0	0	0	874,653,774,000	258,653,599,852	0	616,000,174,148
09 予 備 費	予 備 費	260,000,000	0	0	0	0	260,000,000	0	0	260,000,000

[収入支出決算額]

1 収 入

款・項・目	収 入 予 算 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)	増 減 理 由
0100-00 事業益金				
0101-00 事業益金				
0101-01 貸付金利息	440,000	0	△ 440,000	
0200-00 保険料収入				
0201-00 保険料収入				
0201-01 保険料収入	246,649,613,000	176,900,787,712	△ 69,748,825,288	引受保険金額が予定より少なかったこと等のため
0300-00 回収金				
0301-00 回収金				
0301-01 回収金	75,047,939,000	61,937,408,277	△ 13,110,530,723	保険金の支払が予定より少なかったこと等のため
0500-00 雑収入	329,457,000	1,245,215,542	915,758,542	
0503-00 運用収入				
0503-01 運用収入	144,324,000	1,092,996,492	948,672,492	余裕金の運用による預け金利息の収入が予定より多かったため
0504-00 雑収入	185,133,000	152,219,050	△ 32,913,950	
0504-02 労働保険料被保険者負担金	14,345,000	9,465,499	△ 4,879,501	1人当たり保険料が予定より少なかったこと等のため
0504-01 雑収入	170,788,000	142,753,551	△ 28,034,449	過年度の支払に係る保険金の返還が予定より少なかったこと等のため
収 入 合 計	322,027,449,000	240,083,411,531	△ 81,944,037,469	

2 支 出

項 目	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費 増額 (円)	流用等増△減 額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)	備 考
01 事業損金	5,104,646,000	0	0	0	0	5,104,646,000	4,146,355,479	0	958,290,521	不用額を生じたのは、契約価格及び保険金支払等の事務の執行に要する費用が予定を下回ったこと等により、業務諸費を要することが少なかったこと等のため
1-01 役員給	26,397,000	0	0	0	0	26,397,000	26,380,525	0	16,475	
1-02 職員基本給	1,447,273,000	0	0	0	0	1,447,273,000	1,391,938,941	0	55,334,059	
1-03 職員諸手当	791,029,000	0	0	0	0	791,029,000	772,062,112	0	18,966,888	
1-04 超過勤務手当	152,382,000	0	0	0	0	152,382,000	143,255,176	0	9,126,824	
1-05 退職手当	547,047,000	0	0	0	0	547,047,000	277,709,312	0	269,337,688	
5-06 諸支出金	514,716,000	0	0	0	0	514,716,000	476,800,676	0	37,915,324	
2-07 旅 費	72,383,000	0	0	0	0	72,383,000	33,567,495	0	38,815,505	
3-08 業務諸費	1,218,283,000	0	0	0	0	1,218,283,000	903,477,287	0	314,805,713	
9-09 交 際 費	341,000	0	0	0	0	341,000	5,576	0	335,424	
9-10 債権保全費	2,694,000	0	0	0	0	2,694,000	0	0	2,694,000	
3-11 税 金	117,391,000	0	0	0	0	117,391,000	93,161,057	0	24,229,943	
5-12 業務委託費	214,610,000	0	0	0	0	214,610,000	27,997,322	0	186,612,678	
9-13 賠償償還及払戻金	100,000	0	0	0	0	100,000	0	0	100,000	
02 保 険 費	874,653,774,000	0	0	0	0	874,653,774,000	258,653,599,852	0	616,000,174,148	不用額を生じたのは、保険事故が少なかったこと、中小企業信用保険に付された保証が予定を下回ったこと等により、保険金を要することが少なかったこと等のため
9-01 賠償償還及払戻金	9,690,873,000	0	0	0	0	9,690,873,000	2,301,107,173	0	7,389,765,827	
9-02 保 険 金	864,962,901,000	0	0	0	0	864,962,901,000	256,352,492,679	0	608,610,408,321	
09 予 備 費 (9-...)	260,000,000	0	0	0	0	260,000,000	0	0	260,000,000	
支 出 合 計	880,018,420,000	0	0	0	0	880,018,420,000	262,799,955,331	0	617,218,464,669	

令和4年度決算報告書

株式会社日本政策金融公庫 危機対応円滑化業務

令和 4 年度 2010 株式会社日本政策金融公庫決算報告書

収 入 支 出 決 算

2015 危機対応円滑化業務

令和 4 年度における

収入済額は 10,771,758,002 円

であって

支出済額は 41,020,644,367 円

である。

したがって、収入が支出に不足すること 30,248,886,365 円

である。

また、危機対応円滑化業務勘定の決算において計上した株式会社日本政策金融公庫法第42条第1項において読み替えて準用する会社法第446条の剰余金の額は

△ 319,325,423,038 円

であったが、株式会社日本政策金融公庫法第47条第2項の規定により取り崩すべき同勘定の準備金がないので、このまま決算を結了した。

次に、収入支出決算に係る各事項の総額を示せば、下表のとおりである。

1 収 入

収 入 予 算 額			収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)		
134,808,796,000	0	134,808,796,000	10,771,758,002	△ 124,037,037,998

2 支 出

支 出 予 算 額			前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)							
409,220,236,000	0	409,220,236,000	0	0	0	409,220,236,000	41,020,644,367	0	368,199,591,633

[事 項 別 内 訳]

項	事 項	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	流用等増△減額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	差 引 額 (円)
01 事業損金	事務運営に必要な経費	3,151,078,000	0	0	0	0	3,151,078,000	584,173,211	0	2,566,904,789
	税 金	4,391,000	0	0	0	0	4,391,000	3,636,913	0	754,087
	業 務 委 託 費	9,791,000	0	0	0	0	9,791,000	9,102,584	0	688,416
	支払利息及び社債発行諸費	124,757,414,000	0	0	0	0	124,757,414,000	4,683,978,918	0	120,073,435,082
02 補 償 金	補 償 金	179,343,851,000	0	0	0	0	179,343,851,000	11,002,511,119	0	168,341,339,881
03 利 子 補 給 金	利 子 補 給 金	101,944,711,000	0	0	0	0	101,944,711,000	24,737,241,622	0	77,207,469,378
09 予 備 費	予 備 費	9,000,000	0	0	0	0	9,000,000	0	0	9,000,000

〔収入支出決算額〕

1 収 入

款 ・ 項 ・ 目	収 入 予 算 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)	増 減 理 由
0100-00 事業益金				
0101-00 事業益金				
0101-01 貸付金利息	124,984,533,000	4,681,503,918	△ 120,303,029,082	貸付金の残高が予定より少なかったこと等のため
0200-00 補償料収入				
0201-00 補償料収入				
0201-01 補償料収入	9,484,233,000	2,412,972,039	△ 7,071,260,961	指定金融機関が行う特定資金の貸付け等が予定より少なかったこと等のため
0300-00 雑収入	340,030,000	3,677,282,045	3,337,252,045	
0301-00 一般会計より受入				
0301-01 一般会計より受入	216,252,000	155,091,499	△ 61,160,501	株式会社日本政策金融公庫補助金の対象となる危機対応円滑化業務に要する経費が予定より少なかったこと等のため
0302-00 運用収入				
0302-01 運用収入	122,586,000	19,164,235	△ 103,421,765	余裕金の運用による預け金利息の収入が予定より少なかったこと等のため
0303-00 雑収入	1,192,000	3,503,026,311	3,501,834,311	
0303-02 労働保険料被保険者負担金	564,000	346,927	△ 217,073	
0303-01 雑収入	628,000	3,502,679,384	3,502,051,384	指定金融機関からの納付金があったこと等のため
収 入 合 計	134,808,796,000	10,771,758,002	△ 124,037,037,998	

2 支 出

項 目	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費 増額 (円)	流用等増△減 額 (円)	支出予算現額 (円)	支出済額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)	備 考
01 事業損金	127,922,674,000	0	0	0	0	127,922,674,000	5,280,891,626	0	122,641,782,374	不用額を生じたのは、借入金及び社債の残高が予定を下回ったこと等により、支払利息を要することが少なかったこと等のため
1-01 役員給	293,000	0	0	0	0	293,000	282,466	0	10,534	
1-02 職員基本給	50,671,000	0	0	0	0	50,671,000	48,093,184	0	2,577,816	
1-03 職員諸手当	29,151,000	0	0	0	0	29,151,000	27,517,045	0	1,633,955	
1-04 超過勤務手当	7,482,000	0	0	0	0	7,482,000	1,396,340	0	6,085,660	
1-05 退職手当	49,000	0	0	0	0	49,000	8,063	0	40,937	
5-06 諸支出金	18,086,000	0	0	0	0	18,086,000	15,512,240	0	2,573,760	
2-07 旅 費	2,270,000	0	0	0	0	2,270,000	401,211	0	1,868,789	
3-08 業務諸費	83,702,000	0	0	0	0	83,702,000	61,517,658	0	22,184,342	
9-09 交 際 費	217,000	0	0	0	0	217,000	3,548	0	213,452	
9-10 債権保全費	273,000	0	0	0	0	273,000	0	0	273,000	
3-11 税 金	4,391,000	0	0	0	0	4,391,000	3,636,913	0	754,087	
5-12 業務委託費	9,791,000	0	0	0	0	9,791,000	9,102,584	0	688,416	
9-13 支払利息	124,510,168,000	0	0	0	0	124,510,168,000	4,681,503,918	0	119,828,664,082	
3-14 社債発行諸費	247,246,000	0	0	0	0	247,246,000	2,475,000	0	244,771,000	
9-15 賠償償還及払戻金	2,958,884,000	0	0	0	0	2,958,884,000	429,441,456	0	2,529,442,544	
02 補 償 金										
9-01 補 償 金	179,343,851,000	0	0	0	0	179,343,851,000	11,002,511,119	0	168,341,339,881	不用額を生じたのは、指定金融機関が行う特定資金の貸付け等の額及び同貸付け等に係る債務の弁済がなされないこととなった額が予定を下回ったため
03 利子補給金										
5-01 利子補給金	101,944,711,000	0	0	0	0	101,944,711,000	24,737,241,622	0	77,207,469,378	不用額を生じたのは、利子補給金の対象となる指定金融機関が行う特定資金の貸付け等の額が予定を下回ったこと等のため
09 予 備 費 (9-...)	9,000,000	0	0	0	0	9,000,000	0	0	9,000,000	
支 出 合 計	409,220,236,000	0	0	0	0	409,220,236,000	41,020,644,367	0	368,199,591,633	

令和4年度決算報告書

株式会社日本政策金融公庫 特定事業等促進円滑化業務

令和 4 年度 2010 株式会社日本政策金融公庫決算報告書

収 入 支 出 決 算

2016 特定事業等促進円滑化業務

令和 4 年度における

収入済額は 181,083,098 円

であって

支出済額は 180,184,753 円

である。

したがって、収入が支出を超過すること 898,345 円

である。

また、特定事業等促進円滑化業務勘定の決算において計上したエネルギー環境適合製品の開発及び製造を行う事業の促進に関する法律（平成22年法律第38号）第17条の規定により読み替えて適用する株式会社日本政策金融公庫法第42条第1項において読み替えて準用する会社法第446条の剰余金の額は

△124,845,044 円

であったが、エネルギー環境適合製品の開発及び製造を行う事業の促進に関する法律第17条の規定により読み替えて適用する株式会社日本政策金融公庫法第47条第2項の規定により取り崩すべき同勘定の準備金がないので、このまま決算を結了した。

次に、収入支出決算に係る各事項の総額を示せば、下表のとおりである。

1 収 入

収 入 予 算 額			収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)		
4,523,986,000	0	4,523,986,000	181,083,098	△ 4,342,902,902

2 支 出

支 出 予 算 額			前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)							
4,523,985,000	0	4,523,985,000	0	0	0	4,523,985,000	180,184,753	0	4,343,800,247

[事 項 別 内 訳]

項	事 項	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	流用等増△減額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	差 引 額 (円)
01 事業損金	事務運営に必要な経費	92,720,000	0	0	0	0	92,720,000	76,336,860	0	16,383,140
	税 金	2,455,000	0	0	0	0	2,455,000	2,078,238	0	376,762
	業 務 委 託 費	2,258,000	0	0	0	0	2,258,000	128,906	0	2,129,094
	支 払 利 息	3,821,552,000	0	0	0	0	3,821,552,000	99,859,929	0	3,721,692,071
02 利子補給金	利 子 補 給 金	600,000,000	0	0	0	0	600,000,000	1,780,820	0	598,219,180
09 予 備 費	予 備 費	5,000,000	0	0	0	0	5,000,000	0	0	5,000,000

〔収入支出決算額〕

1 収 入

款・項・目	収 入 予 算 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減)	増 減 理 由
0100-00 事業益金				
0101-00 事業益金				
0101-01 貸付金利息	3,821,552,000	99,859,929	△ 3,721,692,071	貸付金の残高が予定より少なかったこと等のため
0200-00 雑収入	702,434,000	81,223,169	△ 621,210,831	
0201-00 一般会計より受入				
0201-01 一般会計より受入	102,123,000	79,252,855	△ 22,870,145	株式会社日本政策金融公庫補助金の対象となる特定事業等促進円滑化業務に要する経費が予定より少なかったため
0204-00 エネルギー対策特別会計より受入				
0204-01 エネルギー対策特別会計より受入	600,000,000	1,780,820	△ 598,219,180	非化石エネルギー等導入促進対策費補助金の対象となる貸付けが予定より少なかったため
0202-00 運用収入				
0202-01 運用収入	1,000	98	△ 902	
0203-00 雑収入	310,000	189,396	△ 120,604	
0203-01 労働保険料被保険者負担金	310,000	188,045	△ 121,955	
0203-02 雑収入	0	1,351	1,351	和解があったこと等のため
収 入 合 計	4,523,986,000	181,083,098	△ 4,342,902,902	

2 支 出

項 目	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費 増額 (円)	流用等増△減 額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)	備 考
01 事業損金	3,918,985,000	0	0	0	0	3,918,985,000	178,403,933	0	3,740,581,067	不用額を生じたのは、借入金の残高が予定を下回ったこと、金利の低下に伴い借入金利息が減少したこと等により、支払利息を要することが少なかったこと等のため
1-01 役員給	169,000	0	0	0	0	169,000	161,447	0	7,553	
1-02 職員基本給	29,047,000	0	0	0	0	29,047,000	27,395,784	0	1,651,216	
1-03 職員諸手当	16,816,000	0	0	0	0	16,816,000	15,112,230	0	1,703,770	
1-04 超過勤務手当	4,357,000	0	0	0	0	4,357,000	1,788,847	0	2,568,153	
1-05 退職手当	28,000	0	0	0	0	28,000	4,607	0	23,393	
5-06 諸支出金	10,257,000	0	0	0	0	10,257,000	9,263,535	0	993,465	
2-07 旅 費	882,000	0	0	0	0	882,000	816,187	0	65,813	
3-08 業務諸費	30,667,000	0	0	0	0	30,667,000	21,792,195	0	8,874,805	
9-09 交 際 費	124,000	0	0	0	0	124,000	2,028	0	121,972	
9-10 債 権 保 全 費	273,000	0	0	0	0	273,000	0	0	273,000	
3-11 税 金	2,455,000	0	0	0	0	2,455,000	2,078,238	0	376,762	
5-12 業務委託費	2,258,000	0	0	0	0	2,258,000	128,906	0	2,129,094	
9-13 支 払 利 息	3,821,552,000	0	0	0	0	3,821,552,000	99,859,929	0	3,721,692,071	
9-14 賠償償還及払戻金	100,000	0	0	0	0	100,000	0	0	100,000	
02 利子補給金										
5-01 利子補給金	600,000,000	0	0	0	0	600,000,000	1,780,820	0	598,219,180	不用額を生じたのは、利子補給金の対象となる指定金融機関が行う貸付けの額が予定を下回ったため
09 予 備 費 (9-…)	5,000,000	0	0	0	0	5,000,000	0	0	5,000,000	
支 出 合 計	4,523,985,000	0	0	0	0	4,523,985,000	180,184,753	0	4,343,800,247	